

平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月9日

上場取引所 東

上場会社名 TONE株式会社

コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 松村 昌造

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 井上 昌良

TEL 06-6649-5967

四半期報告書提出予定日 平成27年4月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第3四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成27年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	3,449	13.4	459	30.5	532	26.4	297	31.6
26年5月期第3四半期	3,043	7.4	351	49.2	421	71.2	226	4.1

(注) 包括利益 27年5月期第3四半期 403百万円 (89.8%) 26年5月期第3四半期 212百万円 (△41.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第3四半期	28.90	—
26年5月期第3四半期	21.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第3四半期	5,962	3,373	56.6
26年5月期	5,879	3,073	52.3

(参考) 自己資本 27年5月期第3四半期 3,373百万円 26年5月期 3,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年5月期	—	5.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	7.4	640	19.1	700	16.1	400	27.7	38.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期3Q	11,713,000 株	26年5月期	11,713,000 株
② 期末自己株式数	27年5月期3Q	1,405,325 株	26年5月期	1,404,033 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期3Q	10,308,690 株	26年5月期3Q	10,309,546 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前年度からの政府が推進する経済政策や金融緩和策等により緩やかな回復基調で推移してまいりましたが、円安による物価高の影響や海外経済の不安要素もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは企業理念に『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくてはならない企業をめざす。』を掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に新たな分野へ市場育成型新製品の開発・導入を推進し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供してまいりました。

作業工具類においては、デザインを一新した「次世代工具シリーズ」の投入をはじめ、購買意欲を掻き立てる販促活動を推進してまいりました。

今後、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、製品とサービスの充実を図るとともに卓越した技術力で企業価値向上に努めてまいります。

また、更なる拡大の期待ができる海外販売への対応につきましてはグローバルな視点で国内外の製造・販売の最適化を進めてまいります。

その結果、作業工具の売上高は、新製品群の投入効果に加え設備投資の増加などを背景に、19億1千万円となりました。機器類の売上高は、国内建築土木関連の本格的な回復に加え、引き続き堅調な東南アジア向け輸出や米国の本格的な回復にも支えられ15億3千9百万円となりました。従いまして当第3四半期連結累計期間における売上高合計は34億4千9百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

損益面につきましては、高付加価値製品群の販売増加に加え、生産効率の向上を図り原価低減活動に取り組んだことにより、営業利益は4億5千9百万円（前年同期比30.5%増）、経常利益は5億3千2百万円（前年同期比26.4%増）、四半期純利益は2億9千7百万円（前年同期比31.6%増）となり、増収増益となりました。

各セグメントの概要は、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、新製品群の投入を基軸に、購買意欲を高める拡販活動を展開し、機器類の売上に関しても、建設土木関連における回復が本格化する中、売上確保に懸命な努力をいたしました結果、売上高合計は26億5千7百万円となりました。その内訳は、西日本全体が13億6千2百万円（前年同期比9.8%増）、東日本全体が12億9千5百万円（前年同期比11.5%増）であり、ともに前年同期を上回りました。

海外におきましては、本格的な回復への手応えを感じ始めた米国市場での売上に加え、東南アジア市場における売上が引き続き堅調に推移したことにより、輸出合計は7億9千2百万円（前年同期比23.7%増）となり、前年同期を大きく上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は59億6千2百万円となり前連結会計年度末に比べ8千3百万円増加しました。この主な要因は、投資有価証券の増加1億5千万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は25億8千8百万円となり前連結会計年度末に比べ2億1千6百万円減少しました。この主な要因は、短期借入金の増加1億7千6百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少2億1千7百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は33億7千3百万円となり前連結会計年度末に比べ3億万円増加しました。この主な要因は、四半期純利益の計上等による連結利益剰余金の増加1億9千4百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、売上高は当初予想どおり推移する見通しですが、損益面につきましては、高付加価値製品群の販売増加に伴う収益の確保及び原価低減活動の推進により営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回の予想を上回る見込みでありますので変更いたしました。

詳細につきましては、本日(平成27年4月9日)公表いたしました「平成27年5月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	531,031	394,535
受取手形及び売掛金	1,160,096	974,356
商品及び製品	857,737	804,457
仕掛品	407,631	485,061
原材料及び貯蔵品	594,767	657,197
繰延税金資産	52,408	23,116
その他	23,410	56,728
貸倒引当金	△3,480	△3,090
流動資産合計	3,623,603	3,392,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	491,000	471,017
機械装置及び運搬具(純額)	57,733	61,387
工具、器具及び備品(純額)	16,940	15,420
土地	740,263	740,263
リース資産(純額)	47,383	45,934
建設仮勘定	68,417	235,714
有形固定資産合計	1,421,740	1,569,737
無形固定資産		
リース資産	21,561	20,183
その他	60,467	59,746
無形固定資産合計	82,028	79,929
投資その他の資産		
投資有価証券	473,828	624,763
その他	288,008	300,776
貸倒引当金	△10,080	△4,679
投資その他の資産合計	751,756	920,859
固定資産合計	2,255,525	2,570,526
資産合計	5,879,129	5,962,891
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	756,551	539,486
短期借入金	654,517	831,374
リース債務	19,981	20,402
未払法人税等	211,115	74,727
賞与引当金	87,238	39,297
役員賞与引当金	20,740	-
未払金	105,958	116,473
未払費用	44,124	29,916
設備関係支払手形	7,826	1,219
その他	23,053	45,493
流動負債合計	1,931,107	1,698,391

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
固定負債		
長期借入金	433,163	427,918
長期未払金	66,706	58,343
リース債務	52,098	49,051
繰延税金負債	103,876	163,843
退職給付に係る負債	212,848	185,347
資産除去債務	3,780	3,780
その他	2,300	2,300
固定負債合計	874,772	890,583
負債合計	2,805,879	2,588,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	2,544,963	2,739,788
自己株式	△369,729	△369,415
株主資本合計	2,943,614	3,138,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,941	226,253
為替換算調整勘定	693	8,909
その他の包括利益累計額合計	129,635	235,163
純資産合計	3,073,249	3,373,916
負債純資産合計	5,879,129	5,962,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)
売上高	3,043,084	3,449,697
売上原価	1,862,518	2,124,498
売上総利益	1,180,565	1,325,198
販売費及び一般管理費	828,731	866,036
営業利益	351,834	459,161
営業外収益		
受取利息	65	183
受取配当金	13,446	12,959
投資有価証券売却益	48,383	72
為替差益	11,042	64,205
その他	4,353	5,028
営業外収益合計	77,291	82,450
営業外費用		
支払利息	7,044	6,585
その他	404	2,085
営業外費用合計	7,448	8,670
経常利益	421,677	532,941
特別損失		
商号変更費用	11,309	-
特別損失合計	11,309	-
税金等調整前四半期純利益	410,367	532,941
法人税、住民税及び事業税	157,850	199,433
法人税等調整額	26,132	35,594
法人税等合計	183,982	235,027
少数株主損益調整前四半期純利益	226,384	297,913
四半期純利益	226,384	297,913

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	226,384	297,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,692	97,311
為替換算調整勘定	877	8,215
その他の包括利益合計	△13,815	105,527
四半期包括利益	212,569	403,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	212,569	403,441

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- ① 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				そ の 他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,233,432	1,169,060	640,590	3,043,084	—	3,043,084	3,043,084
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,709	△7,709	—	—	—	—	—
計	1,241,141	1,161,351	640,590	3,043,084	—	3,043,084	3,043,084
セグメント利益	158,852	88,526	104,455	351,834	—	351,834	351,834

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- ② 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				そ の 他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,373,025	1,284,354	792,316	3,449,697	—	3,449,697	3,449,697
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△10,799	10,799	—	—	—	—	—
計	1,362,226	1,295,153	792,316	3,449,697	—	3,449,697	3,449,697
セグメント利益	192,549	122,397	144,214	459,161	—	459,161	459,161

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。